

# 第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分
11	ワンストップサービスの充実		市民課	1-2-2-002	新規
基本方針	人口減少社会に対応した効率的で質の高い行政経営	大項目 効率的で質の高い公共サービスの提供	中項目 市民サービスの向上		
取組概要	転入・転出その他、住民のライフイベントの際に、行政サービスをワンストップで提供できるよう、事務手続の効率化をめざす。 基幹業務システムの再構築により、業務間の横連携及び情報系との連携が強化されることで、窓口端末で広く行政情報が取得できるため、1カ所の窓口で様々な申請・届出が可能となるように、専門性との調整を考慮しつつ、市民の利便性向上をめざすシステム・業務体系を構築する。		達成目標	総合窓口機能の見直し、市民目線に立ったワンストップサービスの充実	目標年度 H31

推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
マイナンバー制度利用の進捗を考慮した窓口業務の洗い出し、実施業務野選定などの協議・検討	活動計画	▲	▲	▲					
	実施状況		—	—					
関係各課との具体的な協議、構築	活動計画		▲	▲	▲	▲			
	実施状況		▲	▲					
ワンストップサービス機能の実施、運用	活動計画			●					
	実施状況		—	—					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
事務手続きの効率化数	目標値				1	1	2		
	実績値		0	0					

年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容	C・A 課題及び次年度に向けた改善内容
H27	民間サービスとの業務連携は困難なため計画中止とし、今後は庁内の業務連携について番号制度の進捗を見ながら協議・検討を行い、ワンストップサービスの充実を目指す。	今まで以上にワンストップでサービスが提供出来るように、課内会議で話し合いをした。また、国保年金課と協議し、手続きを両方の課で出来るように改善した。 進捗度 C 計画よりやや遅い	ワンストップサービスの充実として何が出来るか検討し、関係各課と協議していく。
H28	実施に向けての関係各課との具体的な協議などを行う。（検討・構築）	関係各課への聞き取りを含め、ワンストップサービスの見直し・検討を行なった。 進捗度 B 計画通り	本庁舎建て替えが決定し、新庁舎建設に向け、建設計画の中で、窓口の業務範囲・配置等検討を要する。
H29	新庁舎の建設が決定したため実施に向けての関係各課との具体的な協議などを行う。（検討）	新庁舎にむけての検討会議を通してワンストップサービスの検討を行った 進捗度 C 計画よりやや遅い	本庁舎建て替えが決定し、新庁舎建設に向け、建設計画の中で、窓口の業務範囲・配置等検討を要する。
H30	新庁舎の建設が決定したため実施に向けての関係各課との具体的な協議などを行う。（検討）	進捗度	
H31	新庁舎の建設が決定したため実施に向けての関係各課との具体的な協議などを行う。（検討）	進捗度	